

胃がんABC検診（胃ピロリ菌検査）

～血液検査でできる胃がんリスク検査～

胃がんの原因のほとんどは、ピロリ菌への感染です。

ピロリ菌は、主に乳幼児期に感染し、口からの感染が多いといわれています。

血液検査で、**ピロリ菌感染の有無と、胃粘膜の健康状態（萎縮の程度）**を調べます。ピロリ菌に感染して胃が弱っていたら、除菌治療をすることで胃がんになるリスクを下げることができ、次世代への感染予防としても重要です。



対象者

20～79歳（R8.3.31時点）の方で、以下のいずれかに該当する方

- ・この検査を受けたことがない方
- ・前回受診が令和2年度以前で、結果が「A」の方
- ・前回受診が令和2年度以前で、結果が「A*」の方のうち、内視鏡検査を受けたことがないまたは内視鏡検査の結果、ピロリ菌に「未感染」だった方
- ・前回受診が令和4年度以前で、結果が「B1」の方のうち、ピロリ菌を除菌していない方



【注意】以下の方は、正しい結果が得られない場合があるため、この検診の対象になりません。

- ・明らかな上部消化器症状のある方
- ・食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方
- ・胃切除後の方
- ・腎不全の方
- ・胃酸分泌抑制剤の中で、プロトンポンプ阻害剤服薬中の方
- ・ピロリ菌除菌治療を受けたことのある方

実施時期

集団検診（健康福祉センター）	7月28日（月）
個別検診（浅口医師会内の実施医療機関）	9月1日（月）～12月27日（土）

受診料

1,000円（21歳および65歳以上の方は**無料**）

申込方法

①

- 令和2年度にABC検診を受診し、「A」または「A*」だった方
- 21歳（R8.3.31時点）の方



申込なしで、4～5月頃に受診票が届きます。

②

- 初めて受診する方
- ①以外の方で受診を希望される方



健康福祉課へご連絡ください。
☎64-7211

※過去にABC検診を受診された方

【A】ABC検診を5年毎に受けてください。何か症状がある場合は主治医に相談してください。

【A*】過去にピロリ菌に感染していた可能性があるため、一度胃内視鏡検査で確認が必要です。

【B1】ピロリ菌を除菌していない方は、ABC検診を3年毎に受けられます。それ以外の方は胃レントゲン検診を受けてください。ピロリ菌の除菌治療を希望される方は、医療機関に相談してください。

【B2・C】胃がんなど胃の病気になりやすいタイプですので、医療機関で胃内視鏡による定期的な検査（保険診療）を受け、胃の病気の早期発見・早期治療に努めましょう。ピロリ菌感染胃炎と診断されれば、主治医とよく相談し、除菌治療を受けましょう。

胃がん内視鏡検診（ABC検診二次検診）

対象者

- ・40歳以上（R8.3.31時点）で、町のABC検診を受診し、結果が「A*」だった方
- ・80歳以上（R8.3.31時点）の方で、令和6年度に胃がん内視鏡検診を受けていない方

【注意】ただし、以下の方は対象外です！

- ・ピロリ菌除菌歴のある方
- ・胃疾患に関する自覚症状がある方（検診を待たず速やかに医療機関を受診してください。）
- ・消化性潰瘍などの胃疾患で経過観察中または治療中の方
- ・収縮期血圧が極めて高い方
- ・咽頭、鼻腔などに重篤な疾患がある方
- ・呼吸不全のある方
- ・急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ・明らかな出血傾向やその疑いのある方



※注意事項

- ・鎮痛薬や鎮静薬の使用（眠った状態での検査）はできません。
- ・内視鏡検査中に疑わしい部位を見つけた場合、精密検査として生検（病変の組織の一部を採取）を実施する場合があります。生検をおこなった場合には保険診療になりますので、マイナ保険証等を持参してください。

実施時期

10月1日（水）～ 1月31日（土）

実施場所

浅口医師会内の実施医療機関



受診料

40～64歳の方	4,000円
65歳以上の方	2,000円

申込方法

8月4日（月）以降に、健康福祉課へお申し込みください。（☎64－7211）